



2020年5月7日

各位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表執行役会長、社長兼最高経営責任者  
 窪田 良  
 コード番号 4596 東証マザーズ  
 問合せ先 取締役兼執行役最高財務責任者  
 前川 裕貴  
 (TEL : 03-6550-8928 (代表) )

ARVO (視覚と眼科学研究協会会議) ウェブサイトへのプレゼンテーション掲載のお知らせ

窪田製薬ホールディングス株式会社(本社：東京都千代田区、以下「当社」)は、当社の100%子会社クボタビジョン・インク(本社：米国ワシントン州、以下「クボタビジョン」)が、スターガルト病を対象とした「エミクススタト塩酸塩」の第2相臨床試験のデータ解析結果、ならびに近視デバイス「クボタメガネ・テクノロジー」に関する基礎研究結果のプレゼンテーションがARVOウェブサイト(ARVOLearn)へ掲載されましたのでお知らせします。

なお、近視デバイス「クボタメガネ・テクノロジー」に関する基礎研究は、当社の将来のパイプライン候補の探索の一環として行っているもので、データ等の対外的な公表は今回が初めてとなります。本研究について、具体的な進捗があれば適宜プレスリリース等を通じて開示させていただきます。

タイトル	“Randomized clinical trial evaluating the pharmacodynamics of emixustat in subjects with macular atrophy secondary to Stargardt disease”
URL(ログイン必須)	<a href="https://learning.arvo.org/diweb/catalog/item?id=5193885">https://learning.arvo.org/diweb/catalog/item?id=5193885</a>
内容	スターガルト病は患者数が少ない網膜の遺伝性疾患で若年性の黄斑変性とも呼ばれ、8千～1万人に1人がこの病気にかかると推定されています。このプレゼンテーションでは、スターガルト病に続発する黄斑萎縮症の被験者におけるエミクススタトの薬理効果、安全性、および忍容性に関する臨床試験の解析結果を発表します。

タイトル	“Effect of temporary full-field defocus on ocular biometric components and their subsequent normalization: a pilot study”
URL(ログイン必須)	<a href="https://learning.arvo.org/diweb/catalog/item?id=5193287">https://learning.arvo.org/diweb/catalog/item?id=5193287</a>
内容	近視デバイス「クボタメガネ・テクノロジー」に関する基礎研究結果 近視人口は、日本を含むアジアの国々で急激に増加しています。このプレゼンテーションでは、視野全体の焦点を一時的にぼかすことによる、眼軸長や眼球のその他の部位への影響と、その後通常の状態に戻した際の眼球の変化についての考察を発表します。

(ARVOLearn ウェブサイトアドレス : <https://learning.arvo.org/diweb/page/anonymous-dashboard>)

ARVO (The Association for Research in Vision and Ophthalmology) は、世界75か国以上、約12,000名の会員を擁する、眼科学の研究において世界的に権威のある組織です。2020年年次総会は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止となり、プレゼンターは研究成果の発表の場として、録画したナレーション付きビデオをARVOサイト



へアップロードすることが可能になりました。なお、こちらのウェブサイトの閲覧には、有料会員のログインもしくはアクセスパスを別途購入いただく必要があります。

#### 窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発及び実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社100%子会社のクボタビジョン・インク(米国)が研究開発の拠点となり、革新的な治療薬・医療技術の探索及び開発に取り組んでいます。当社独自の視覚サイクルモジュレーション技術に基づく「エミクススタト塩酸塩」においては、糖尿病網膜症およびスターガルト病への適応を目指し、開発を進めております。また、網膜色素変性における視機能再生を目指す遺伝子療法の開発や、在宅・遠隔医療分野（モバイルヘルス）における、クラウドを使った医療モニタリングデバイス（PBOS）の研究開発なども手掛けております。

（ホームページアドレス：<http://www.kubotaholdings.co.jp>）

#### 免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。

本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。

本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定（一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません）に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。